

■「マイアミ通りまちづくり協議会」で現地調査を実施！



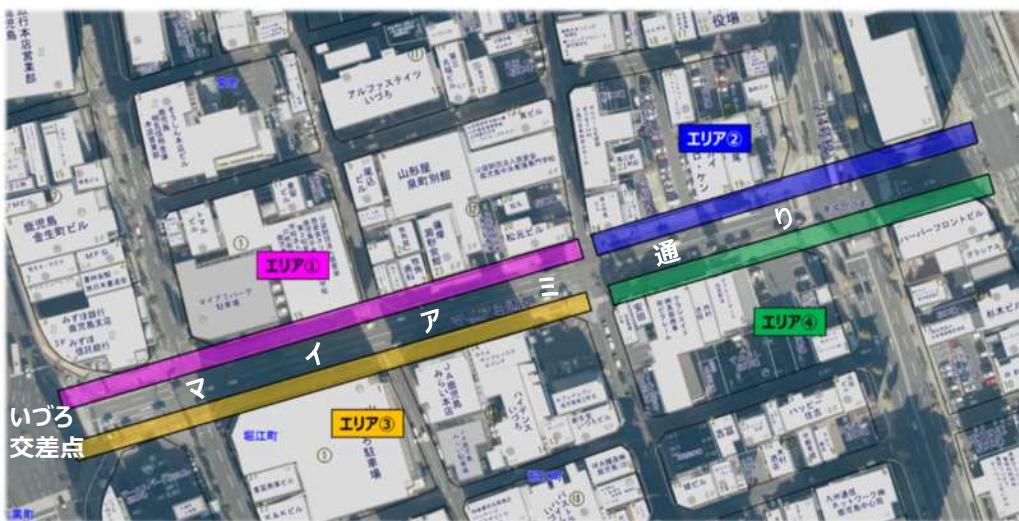
第2回マイアミ通りまちづくり協議会

●日時 2024年6月18日（火）18:00～19:30
●場所 トマルビル 地下1階

●プログラム

1. 前回の振り返り
2. 会長・副会長の選任
3. **現地調査**
4. 調査結果のまとめ・共有
5. ヒアリングの進め方・アンケート記入

マイアミ通りを歩道改修（リニューアル）し、より良い空間にしていくための検討の第1弾として、歩道で「使えそうなプレイス」（候補地）を抽出することを目的に、以下の4つのエリアに分かれて現地調査を行いました。



地元の企業・住民の皆さんのか、鹿児島大学工学部建築学科の小山 雄資准教授と学生・院生も参加。第1回協議会の渡和由先生（筑波大学大学院非常勤講師、法政大学デザイン工学研究科兼任講師）の講演で学んだプレイスメイキングの考え方、特に「8つの場要素」（まちづくりNews vol.1参照）を参考に、実際に歩道を使ってみることを楽しくイメージしながら、様々なアイデアを出し合いました。

当日皆さんに発表いただいた内容などを【歩道空間利活用マップ】として地図上にまとめ、第3回以降の協議会で検討を深め、更新を重ねていきます。
今後、鹿児島市が作成する基本計画や基本設計に反映していく見通しです。



▲左から順に、エリア①～④の現地調査の様子。空きイスに座つても違う目線で景色を眺めたり、歩道+沿道敷地を一体的に使えそうなプレイスも発掘しました。



▲現地調査後、各エリアで見つけたプレイスを発表。日陰の作り方や照明のデザインなど、通り全体に共通する意見も出ました。

■参加者の感想・意見 一当日のアンケートより

いつも歩いていてわかっていると思っていた場所も
皆さんと意見を交わしながら現地調査でき、
新たな発見・視点を得られとても良かった

マイアミ通りを散歩するのが好き！
桜島の景観、天文館から歩くときのワクワク感が
たくさんの方に伝わりますように！

自由にアイディアを言うことで、
いつもと違う視点に立てて面白かった

内容が濃い分、
時間が足りなかった

花壇のスペースが広いので
もっとコンパクトになると、
その分を活用できるのでは

色々な提案や学生さんの意見等、
多くの発見があり有意義だった

もっと話したかった！

夜の景観も把握できれば
新たな考えも生まれるのでは

■イベントへの参加意向 一当日のアンケートより

※複数選択可

- 出店したい： 6 件
- 企画に関わりたい（昨年の「イベント住民協議会」のイメージ）： 7 件
- 特に関わりたいと思わない（歩道改修の検討の話題のみに参加したい）： 2 件



▲R5.11.26
社会実験「マイアミフェスタ」の出店例

今後の協議会で
歩道空間の利活用（イベント）の検討も進めていきます。

■地権者ヒアリングの実施

第2回協議会以降、7月下旬にかけて、沿道の地権者9件を訪問。

歩道利活用についてご意向を伺ったところ、「協議会に参加したい」、「利活用に協力したい」、「イベントがあれば出店したい」など、前向きなご意見をいただきました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



協議会は今年度、月1回程度開催する予定です。ご参加を希望される方は事務局までご連絡ください。